

ソフトバンクとアップル、iPhone 3G を7月11日より日本で発売

2008年6月10日、ソフトバンクモバイル株式会社（ソフトバンクモバイル）とアップルは本日、大きな期待が集まっている iPhone™（アイフォーン）3G を7月11日より日本で発売することを発表しました。iPhone 3G は従来の iPhone が持つすべての革新的な機能に加え、初代 iPhone と比べ通信速度を2倍*に高めた3G ネットワーク機能、位置情報を利用したモバイルサービスをさらに拡張する内蔵 GPS、そして Microsoft Exchange ActiveSync のサポートを含み、最近リリースされた iPhone SDK により制作された何百ものサードパーティー製アプリケーションが動作する iPhone 2.0 ソフトウェアなどを特長としています。

「アップルとパートナーを組む機会が得られたことを喜ばしく思います。iPhone を販売することは、インターネットと携帯の融合を革新的に進めるアップルとソフトバンクモバイルのビジョンが一致することであり、胸が躍る思いです。世界中で熱狂的に受け入れられている iPhone は、日本のお客様にも必ずご満足していただけると確信しています。」と、ソフトバンクモバイル代表取締役社長兼 CEO の孫正義は述べています。

「世界で最も進んだモバイル市場の1つである日本でソフトバンク社とパートナーを組み、来月 iPhone 3G を立ち上げることに大きな期待を寄せています。iPhone 3G は素晴らしい製品で、私たち同様、日本のお客様が iPhone 3G を気に入っていただけるものと考えています」と、アップルの COO（最高執行責任者）、ティム・クックは述べています。

*3G と EDGE の比較テストに基づきます。実際の接続速度は使用状況によって変わります。

ソフトバンクグループは1981年に創業しました。1996年に日本において Yahoo! JAPAN を設立しインターネット関連事業へ本格参入。2001年には、ブロードバンド事業「Yahoo! BB」にいち早く参入し、日本のインターネット環境に劇的な革新をもたらしました。2004年には固定電話事業参入、そして2006年、ソフトバンクモバイルとして携帯電話事業参入し、革新的な料金戦略や魅力的な商品戦略によって、2007年度の日本市場での純増数 NO.1 を獲得しました（契約件数 18,952,800 件、2008年5月末現在）。現在日本のポータルサイトで No.1 シェアの Yahoo! JAPAN や、中国において圧倒的なシェアの B2B・C2C ビジネスを手がけるアリババなど、インターネット企業数百家を有するソフトバンクグループは「アジア最大のインターネット事業グループ」となっています。

【アップルについて】

アップルは Apple II で1970年代のパーソナルコンピュータ革命に火をつけ、80年代には Macintosh によって、再び、全く新しいパーソナルコンピュータを創出しました。数々の賞に輝く革新的なコンピュータ、Mac OS X オペレーティングシステム、iLife デジタルライフスタイル・アプリケーション、そしてプロ向けの各種アプリケーションで業界をリードし続けています。これに加えてアップルは、ポータブルミュージックおよびビデオプレーヤーの iPod と、オンラインの iTunes Store により、デジタルメディアの分野でも先頭に立ってその革命を推し進め、さらに革新的な iPhone によって携帯電話市場にも参入しました。

SOFTBANK およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

© 2008 Apple Inc. All rights reserved. Apple, the Apple logo, Mac, Mac OS, Macintosh and iPhone are trademarks of Apple. Other company and product names may be trademarks of their respective owners.